

R18

FOR
ADULT
ONLY

Assemble2

THE LEGEND OF HEROES SEN NO KISEKI
《CreativeMind -Compilation-》C·A·T/KurumiMorisaki



A s s e m b l e 2



この本をお手に取って頂きありがとうございます。
森崎です。

今回はふ厚い本になりました。
以前描いたリアリ本から3作と、
描き下ろしを1本加えた総集編です。
再録作品は「閃の軌跡II」の物なので、
今見ると大分絵が古くてちょっとお恥ずかしいですが、
描いてきたリアリマンガはどれも楽しんで描いた
事もあり今でも全部お気に入りなのです。
それらをいつかまとめられたら…と、
考えてた事を形にしました。

今回収録した作品は、早期に完売したもののなので
読んで無い方も居るかも知れない？
という希望的観測でチョイスしました。

描き下ろしは「閃の軌跡IV」なのですが、
内容的には再録作品にも繋がるイメージで描きました。

再録は読んだ事がある方も多いかと思いますが、
描き下ろし共々、再録も改めて楽しんで頂けたら幸いです。

森崎くるみ

再録

- つながる想い……………005
- 遠くの想い……………037
- 戸惑う想い……………071

描き下ろし

- 重ねた想い……………105



その夜……
私は伝える
つもりだった

好きだ
アリサ



ライン……

それは
私にとっての
最大の宿題……

でも伝えたるつもりだった
言葉は彼の口から
紡がれた……

●つながる想い●

私も
あなたが好き……





でも……
私をもっと
していたい
気分だったわ

えっ!?



なんだか
気恥ずかしい
もんだな

ふふ……
そうね



リインは
どうだった?

そ……それは
俺だってその
もつと……ん?

か
4
ヤ

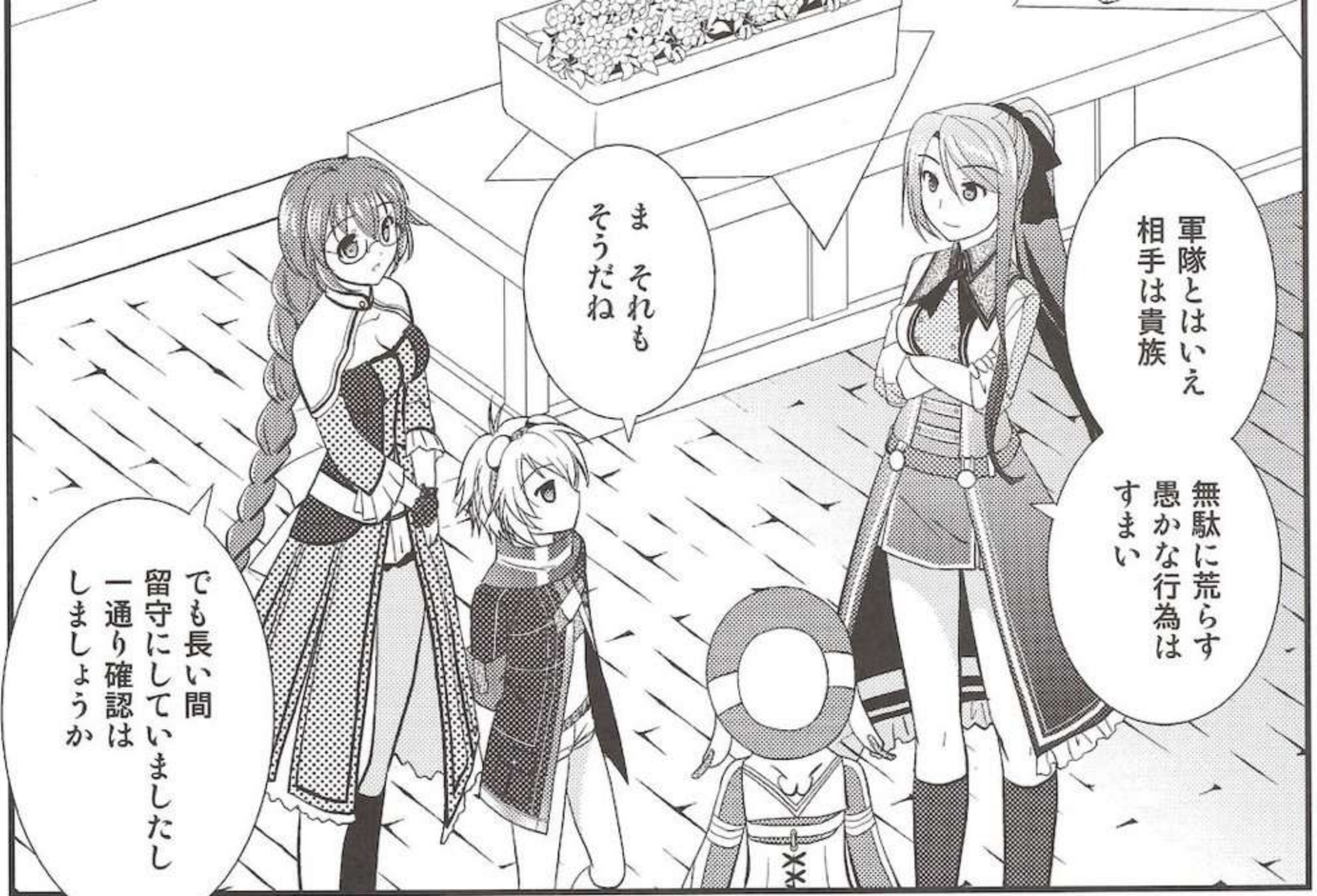
アリサ
こっちに!!

え?

—ふふ
懐かしいな

荒らされた
様子はな

ええ本当に…
やっと帰ってきた
気分です



軍隊とはいえ
相手は貴族

無駄に荒らす
愚かな行為は
すまい

ま それも
そうだね

でも長い間
留守にしてみましたし
一通り確認は
しましうか



そうだな
ついでに着替えも
少し持って行くか

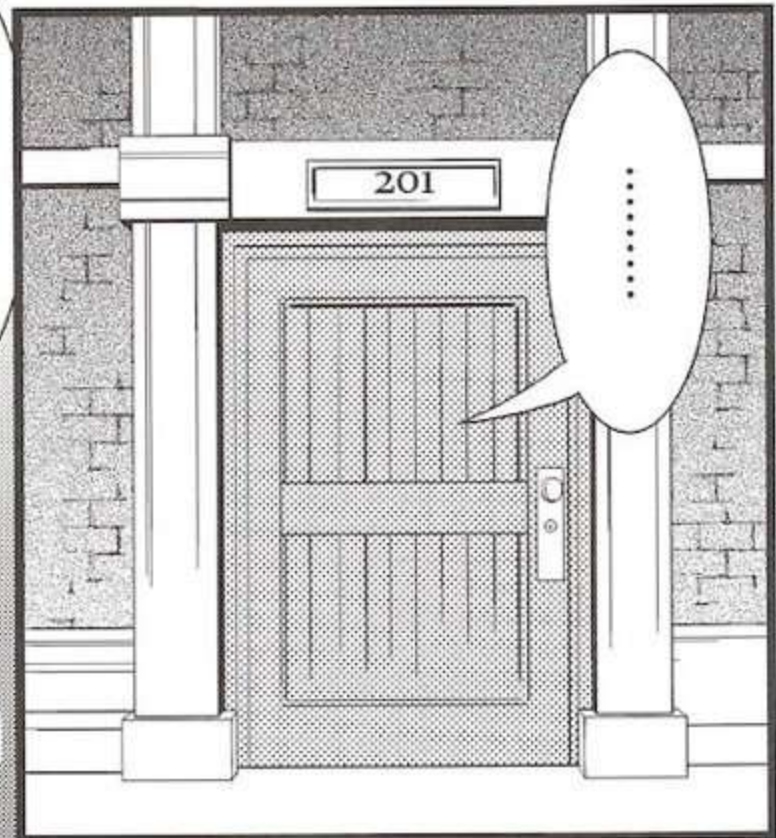
わたしも自分の
部屋見てくる

んじやー
ボクも久々に
みっしりに挨拶
してこよーつと

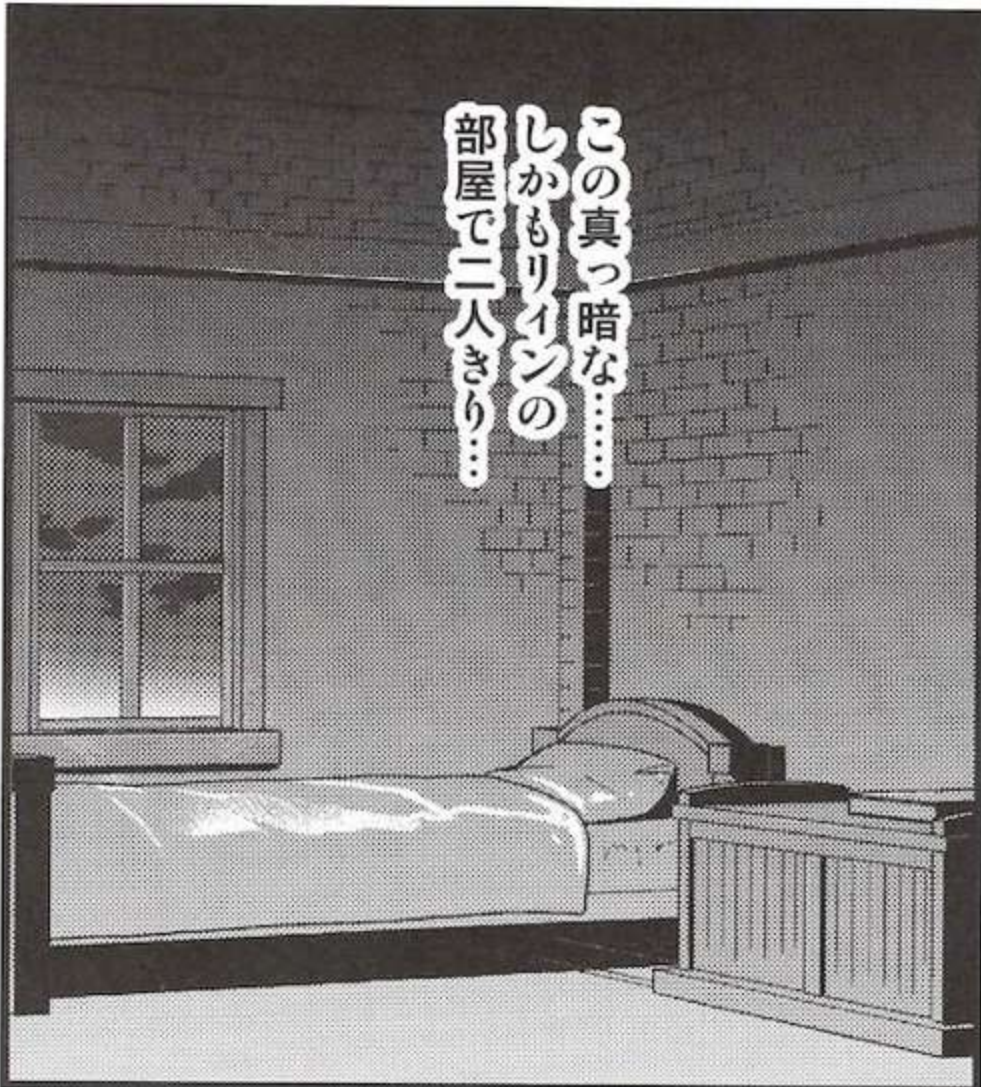


ラウラ達も
様子を見に
来たみたいだな

そのようね…



……





声たてたら
みんなに
気付かれる

……っ



でも
ちよつとだけ
……いいか?

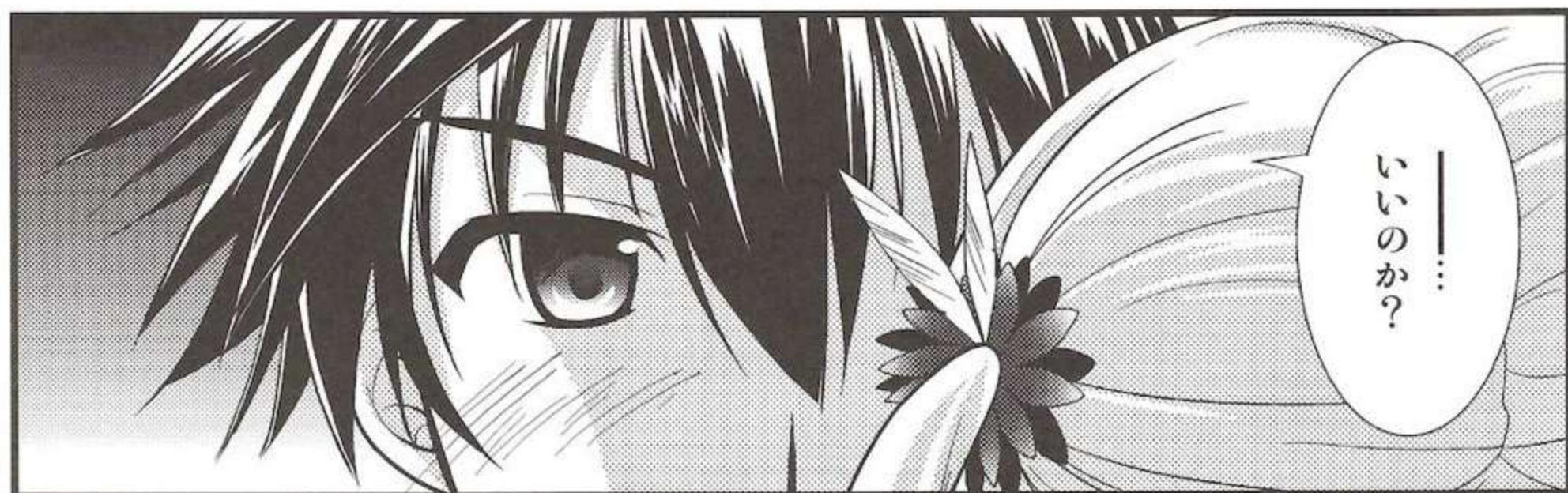


——アリサ

ひゃ…
ひゃい!?



実感したいんだ
アリサは俺の
恋人なんだって



12







リンの舌が絡んできて...

ふ...

ん

す

きゃ

きゃ

さつきのキスと全然違う...!

ん



...は...あ...

...こと

して

はあ

リン...

キスだけでカ入らなくなった?

はあ...

は...



あ、

あ、

アリサ：
かわいいよ

リ：
リン……っ



これが大人の
キスって所かな

だ……だって
さっきのキスと……
全然違うんだもの……



あ、

あ、

……は
……あつ



そ……そんな事
言われても……



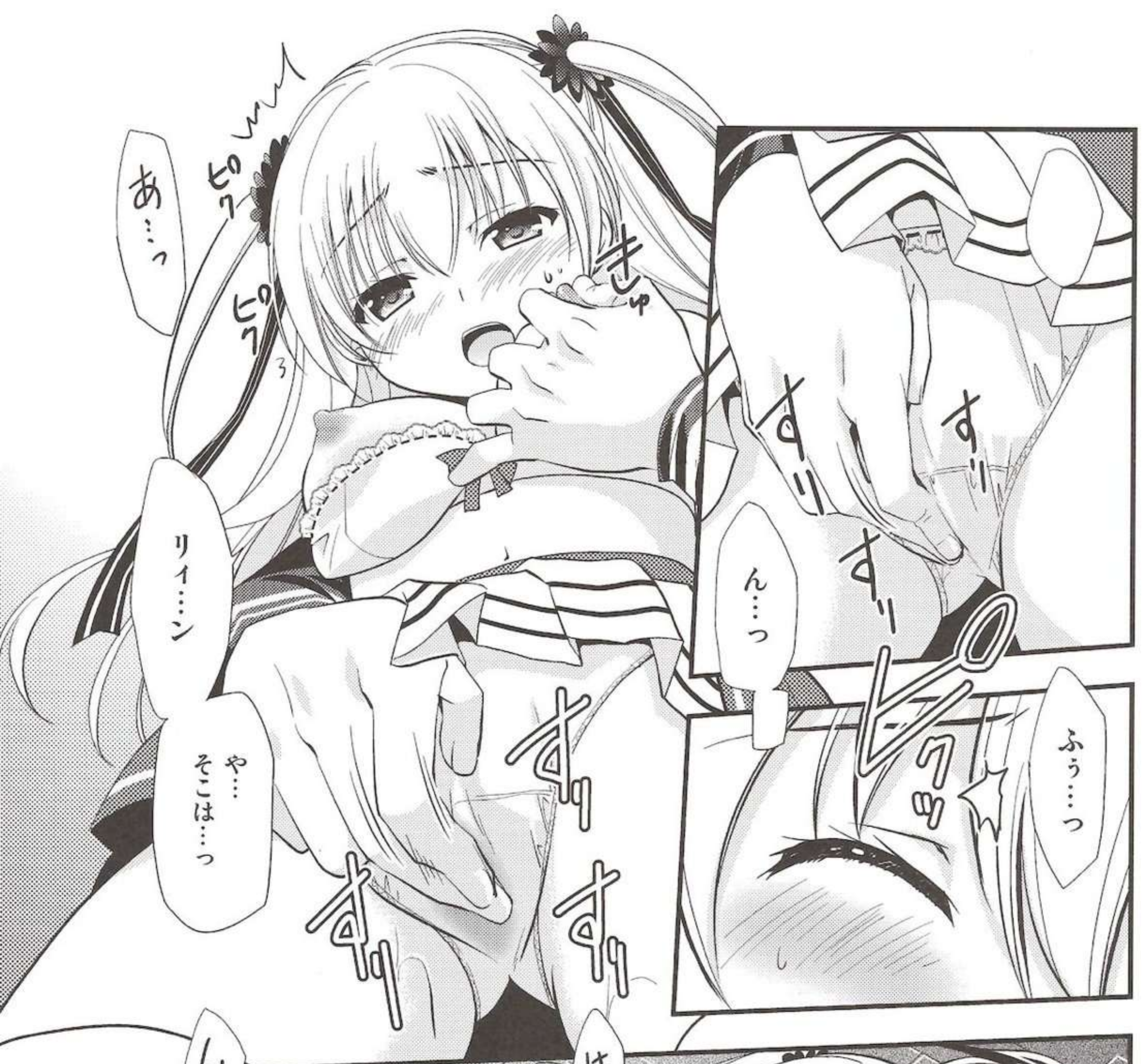
アリサ
声出したら
ダメだ

まだみんな
帰ってない

……っ！

セキッ





あ……っ

リイ……ン

や……
そこは……っ



ん……っ



ふう……っ



ん……
は……

は……
あ……ん……

そうしたい
所だけど

俺のベッド
軋む音が
大きいんだ……

ダメそこ……っ
足の力……
抜けちゃう……っ

お……お願い
リイ……ン……せめて
ベッドに……っ



じゃ…じゃあ
みんなが帰るまで
これ以上は待って…

う…うーん…
そう言われても
ちよつと無理かも…



アリサがあんまり
可愛いから
俺の自制心も
結構限界なんだ

…あつ



わ…
解ったわ

ラインの…
凄く堅く
なってる…



そ…その…
私も体が火照って
このままじゃ
せつない…かも…

だからライン…
もっと気持ちいい
こととして欲しい…

ト



ふん
んん……



い……いくら
部屋が暗い
とはいえ……

やっぱり
恥ずかしい……っ

40

40
40

ラインが
あんな所を
舐めてるなんて

ピクッ

でも……
でも……



……ああつ！



ん…
一番敏感な
トコ舐められて

ふ…ッ



吸われて…

じゅる

ふ…ッ



だ…
ダメ…っ

こんなの…
感じた事ない…っ

は…ッ

あ…

あ…ッ



フイーちゃん
どうしました？

今…
こつちから
声が聞こえた



—ん？



気配はしない
ようだが……

そつか
じゃあ気の
せいかも



ラインの
部屋か？

でもカギ
かかっているよ

ではそろそろ
行きましょうか



広場で飲み物
配ってたし
そつち行こうよ

コッ

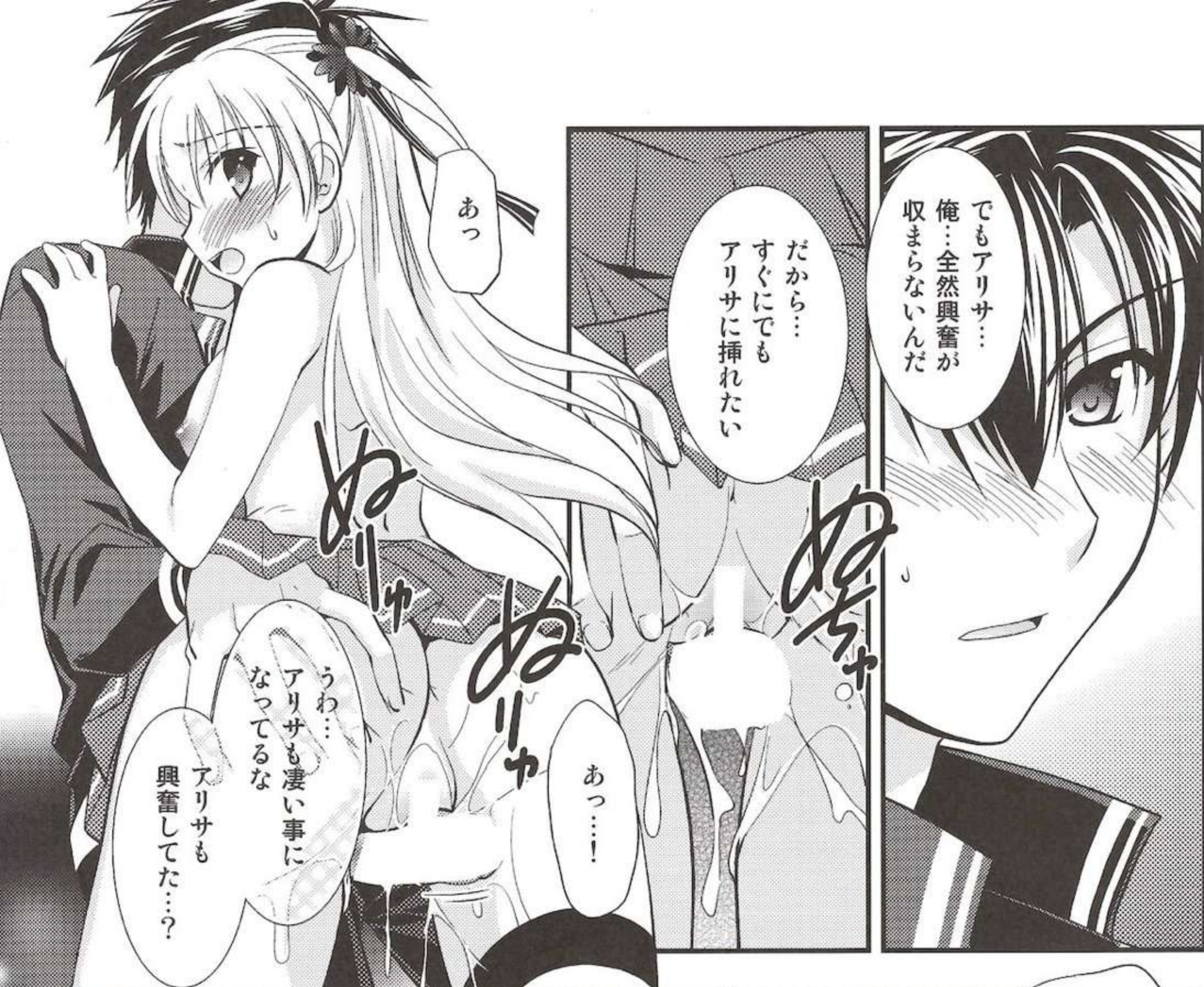
コッ

コッ

コッ

コッ









でも……
じゃあ何で
泣いて……？

お

お

え？



アリサ
やっぱり
痛いかな……？

ううん……大丈夫
思ったより
痛くないわ



あ……痛くて泣いた
訳じゃないの
その……嬉しくて……

嬉しい？

大好きな人と
繋がる事が
こんなに嬉しい
事なんだって……



だから……
今はいっぱい
抱いて

もっと幸せな
気持ちにさせて

そうしたらきつと
今夜のこの思い出は
どんな困難にも
立ち向かう力になるわ



ん…あつ
あつあつ
んっ

あつ…!
んっ

んあつ
はっ
はっ
やっ…!
あ…っ!

ライン…っ
あ



やあっ

あっあ

あっあ

そんな
弄つちや
ダメ…っ

やあ…っ!
ライン…っ

おっばい
弱い…っ

あっ…
ああっ!



あああつ

やつ...

あつ!!

あつ...

ハエ

は

は

は

は

は

ラインっ

ライン...っ!







俺も…
愛してる

愛してる…!

ライン…
好き…っ



んあ
あほ

俺も…
もう…っ

あほ
あほ

んあ
あほ
あ

あ
ほ

うん…
一緒に…!

ライン…
私もう…
だめ…っ!

あほ
あほ





リン…
私今とても
幸せ……

このままこの時間が
止まって欲しい
気分だわ……

ああ…
俺もこのまま
ぬくもりを
感じていたい

34



——でも
そろそろ
カレイジャスに
戻らないとな…

どんなに望んでも
時間は止まらない

世界を廻る
運命の歯車は
止まらない

帝国で回る
大きな
悪意の歯車…

それを阻む事が
できる人は
きっと……

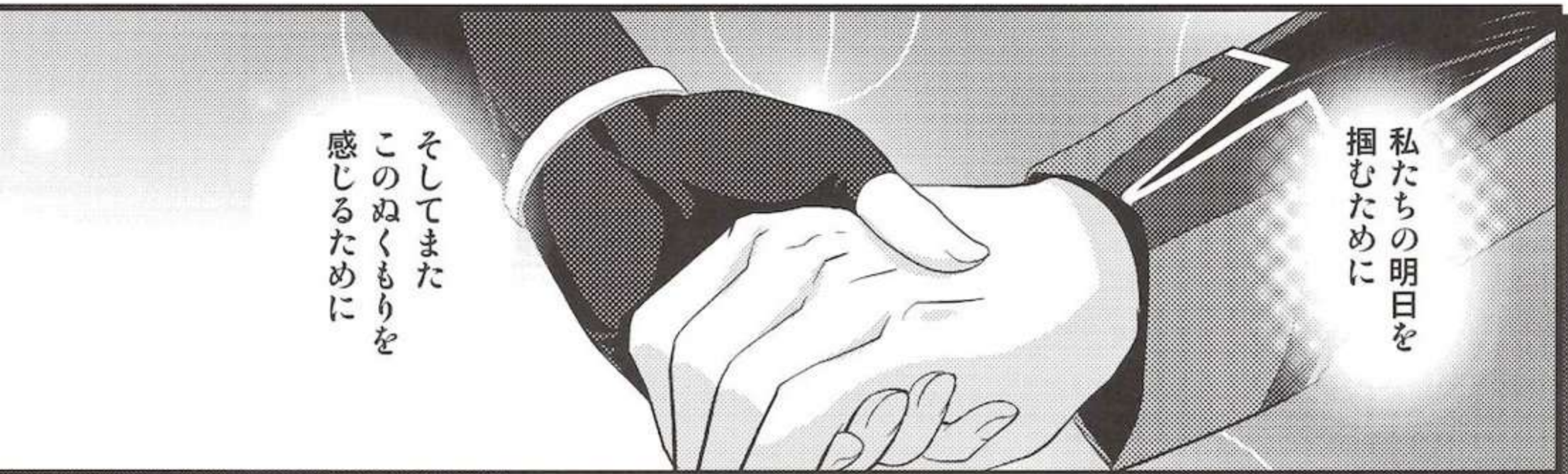


行きましよう
リン

明日の作戦は
私たちに
最後の宿題



……だから
私はあなたの
力になる



私たちの明日を
掴むために

そしてまた
このぬくもりを
感じるために



全てをクリアして
再びここに
戻って来たら……

全力で
あなたを
守るわ

また私たちの
大切な時間を
作りましよう

●掲載《First night》 2014.12(冬コミ)

「閃の軌跡II」は、ファルコムでエロマンガを描く気が無かった私の
気持ちをほっきり折ってくれました。

閃IIプレイ後、リンとアリサのイチャラブ描きたい!

…と、滾る気持ちで生まれたのがこのマンガでした。

とにかく終始楽しく描いてた、思い出深い本だったりします。

ツイアツイチャラブ一作目の作品なので今回再録しました。







え…えっと
何処が悪いの
かしら…？

シヤロン
視察の時間ね

はい
お車は下に
回してあります



待つて母様
もう一週間は
直してゐるのよ！
何処が悪いか
少しくらい教えて
くれたって…！

アリサ…
あなた自分から
R.Fに入る事を
望んだんでしよう？



そんな事も
解らないようじゃ
あなたはずっと
下働きのままね

うん…っ







ところでアリサ
RFに入って
そろそろ一月
経つじやろ
まったく休みも
取らず頑張ってる
と聞いたぞ



しっかしアリサも
よくも毎日
あれのしごきに
耐えてるのお

母様の態度には
慣れっ子でだけよ

時々おごくハラセつてお...

ワシはっ
タイプさー

はあ



気持ちには解るが
そう焦る
もんじやない

たまには心も
身体も休まんと
押しつぶされるぞ

それは母様に
言っただけ
母様こそ休み無しよ

カタン

あいつは今更
ワシが何言っても
聞きはせんよ



やる事や
覚える事が
沢山あるもの

母様に認め
られる為にも
休んでなんか
いられないわ



個人向けの
小型飛行艇の
運行テストじゃ

カレイジャス程
じゃないが
結構な高速船でな

折角だから
遠出してきても
かまわんぞ

—よし
ここなら邪魔に
ならないかな

流石お爺様の最新型！
トリスタにこんな
短時間で着い
ちゃうなんて

ふふ…♪
ラインびっくり
するかしら？

つていうか
びっくり
させるべきよね♪
—ラインの部屋で待ってよっぴなね♡





少し……
疲れてる
ように見える

すう……

…軍の方に
行ってたの
かしら……

ん……



サプライズは
いきなり失敗
かあ……

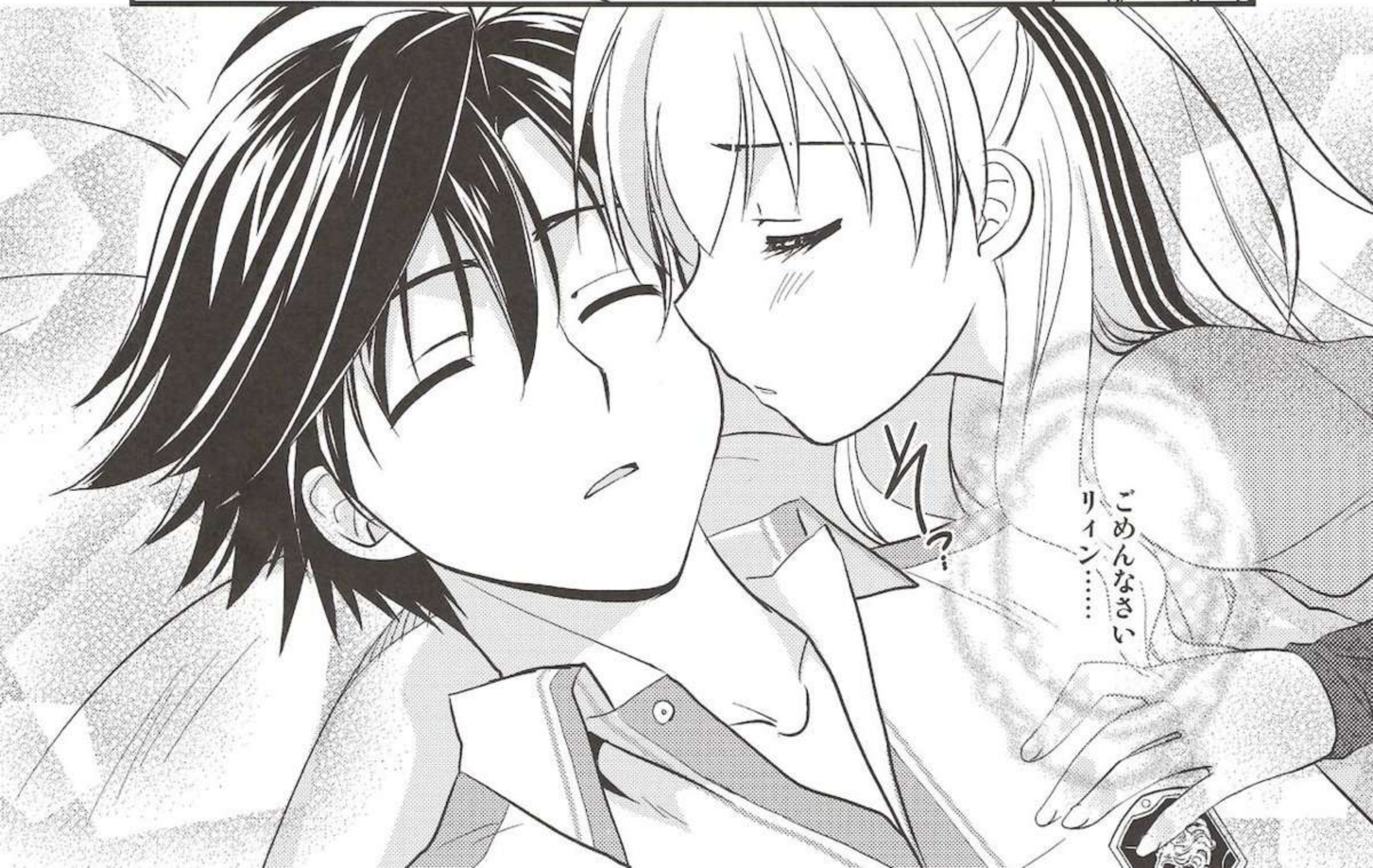
ザンネン

すー!



こんな時……

あなたを側で
支えられない事が
少し辛い……



ごめんなさい
ライン……

ん……

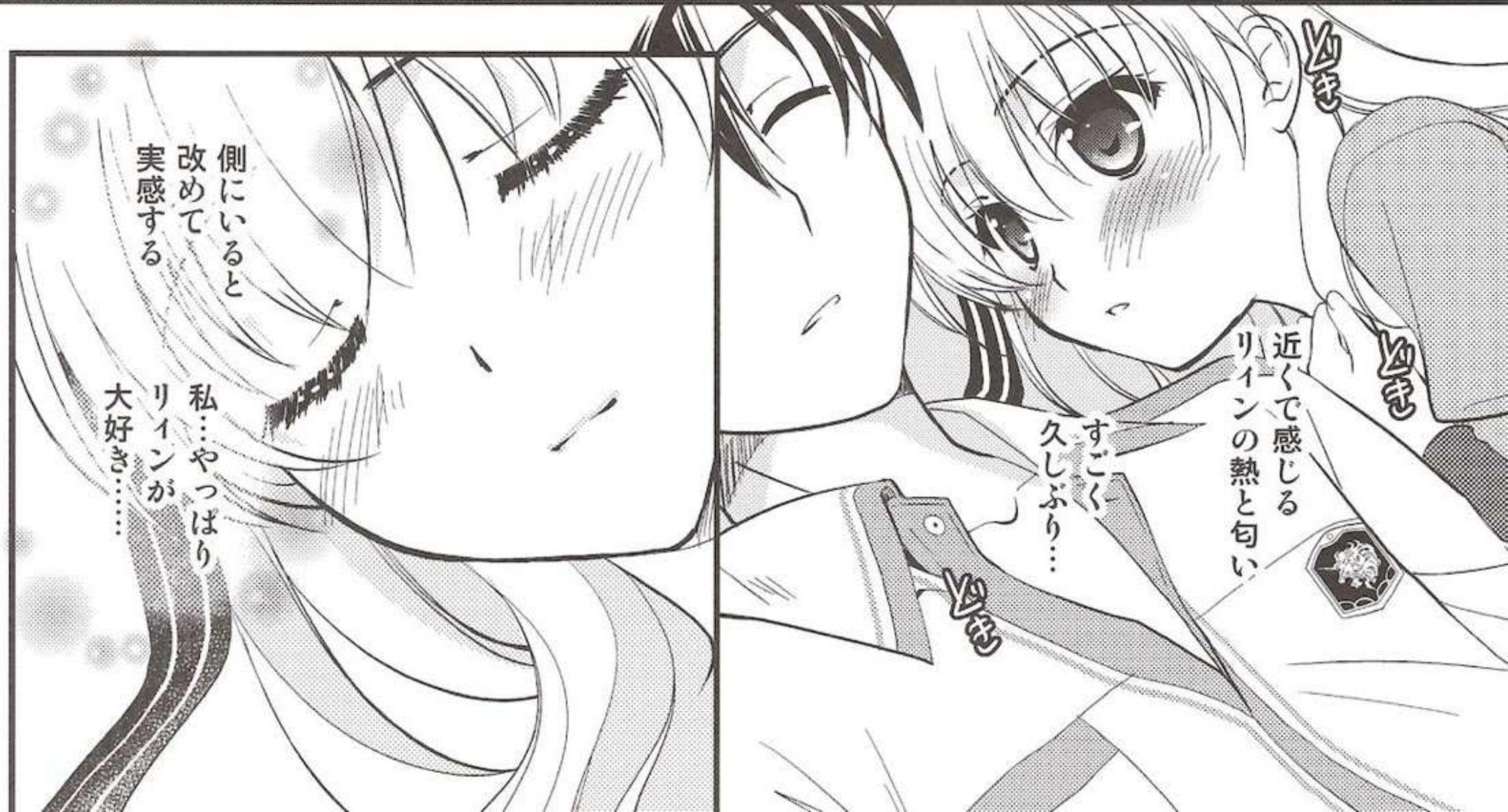


やばー無許画こ 動くもんじなこちる



えいっ

XO



側にいると
改めて
実感する

私…やっぱり
ラインが
大好き…

すごく
久しぶり…

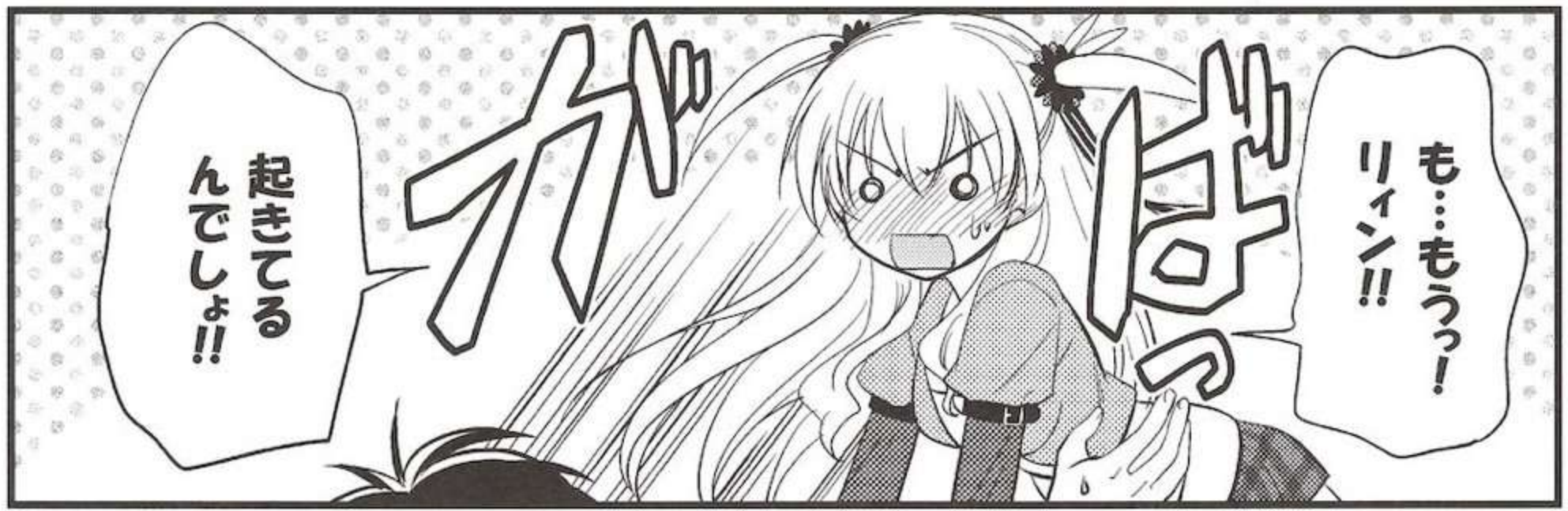
近くで感じる
ラインの熱と匂い

ゆき

ゆき

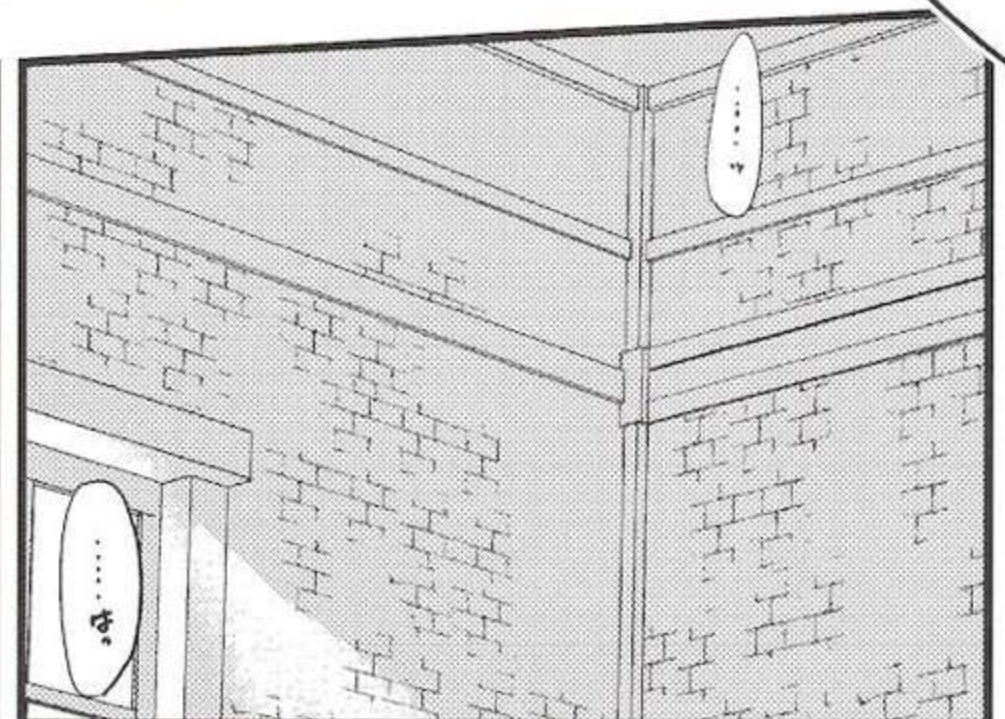
ゆき







リインに
会いに
来たのよ!







ふふ…♡
正直で
よろしい



え？ちよつ…
ちよつと
アリサ!?
い

…ふうん…
これって
こういう形
してたんだ



え…っ
ちよつと
アリサ…!!



考えてみたら
改めて見るの
初めてね…

これが
私の腔に挿入っ
たりしてたんだ…



わ…っ
い

えーと…
こ…こう？
かしら？



ふふ…
そうなら

じゃあ…



…ああ…
気持ち良くて
びっくりしてる

は
は



ライン…
気持ち
いい…?



は…

は

…う…う…

は

は



…ラインの
息遣いが荒い

び…

びちゃ

び…

び…

びちゃ



う…あつ!

びちゃ

びちゃ

びちゃ



気持ちいいって
思っ
て
く
れ
て
る
の
よ
ね
…
?

それなら
も
っ
と
し
た
ら
も
っ
と
喜
ん
で
く
れ
る
か
し
ら
…
?



それに
私
も
…

舐める度に
身
体
が
う
ず
く
…



なんだか
媚
薬
を
舐
め
て
る
気
分
…
…





……面白い
味ね……

……って
飲んだの!?

ラインだから
こんな事も
できるのよ



モ……
そんな風に
可愛い所を
あまり見せ
ないでくれ

それなら……
今の時間を
大切にしないと
いけないわよね

一人の時間が
辛くなりそうだ

かわいすぎて
辛い……

……コト



……どうして
あなたは
簡単に見透かして
しまうの？

でもね
ライン

大丈夫って
言葉が
一番大丈夫じゃ
ないのよ

私は……少しでも
あなたを癒して
あげたい……

ん……
そう思った
だけ……っ

だから……
今は私を
感じて……っ

は……あ、

ああ……っ



……
ありがとう
アリサ

アリサが喘ぐ
姿を見る方が
いいな

でもそれなら
俺は——

え!?

キザッ
〇〇〇



ちよ……
ちよつと
ラインっ!?

アリサが悦ぶ
姿を見るだけで
俺は十分
嬉しいんだ



やっ……っ
だからって……

ああっ

はっ

アッ





ああー！

ズッ……
ズッ……



は……あッ

あッ
あッ



ここ……
気持ちいいん
だよね……？

ああッ

グッ
グッ
グッ



あッ
ライン……っ！

は、

は、

グッ
グッ



ダメ……っ

そこ……！
ダメッ



だってソコ
すぐくて……!

あッ
いや……っ
そんな弄ったら……



弄る度に
キュウキュウ
締まる

あッ……



イツちや……
イツちやうの……っ!

あッあッ♡

あッあッあッ

あッあッ……

グッ
グッ



ラインの…
バカあ…

あなた
こういう時
いじわるだわ

はあ

はあ

はあ

気持ち
良かった？



アリサのナカ
ヒクヒクしてる…



アリサの
悦ぶ顔が
見ただけだよ

言っただろう？
俺はアリサが
悦ぶ姿を見られれば
それだけで嬉しいって



だからもっと
感じてる所
見せてくれ

ふ…あ
ああ

アッ
アッ
アッ



だって
アリサのナカ
凄すぎて…

俺も気持ち
よすぎて
止まらない…



…そんなっ

や…っ

はげし…
すぎっ



ずっと
繋がって
いたくらいだ

あっ♡

ああ♡



アリサ…っ
気持ちいいよ

うん…
私も…っ



ライン…
んっふ

んあ…
は…ん



…あ!!

あ…
あ…!!



や...っ!
そんな激しく
突いたら...っ

あ...っ
あ...っ

だめ...っ!
ダメになっちゃう

私...
また...
イツちやう

リン...っ
もうダメ...!





—えっ
飛行艇で
来たのか!?



お待ちして
おりました
アリサお嬢様
リン様

夕食の準備は
出来ております♡

シャ…
シャロン!?



ええ
だからまだ
時間はあるし

今夜は私が
夕食を作って
あげるわね

戻っこなう操縦を
習っねのよ



リン一人だと
適当な物しか
食べて無さそう
なものね

そんな事
ないって
うう

あら…
なんだか
いい匂いが…

…?

な…なんで
あなたがここに
居るのよ!?

お嬢様
会長は明後日まで
出張でございます

急いで
お帰りに
ならなくても
大丈夫ですよ

えっ!?!
そうなの?♡
…って
そうじゃなくて!

それから
リン様には
こちらを

会長から
託かって
参りました

え…?

!?

んぢば…

CONDOMS

Super
Fit

今宵はどうぞ
存分にお楽しみ
下さいませ♡

ジャジャ…
ジャロン!!

いぢああ

私たちの関係は
思いつきり
バレバレでした…

●掲載《遠距離恋愛もラクじゃない!》 2015.8 夏コミ

リアルイチャラブ作品二作目。

閃II ED後の二人をイメージして描き始めた最初のお話。

閃IIで絆を結んだ二人が、離れた場所で頑張りながら遠距離恋愛をする過程を描いてみました。

何だかんだ、全てを見通してるイリーナとシャロンに、

この二人は翻弄されてそうだよなあ…と思った部分も描きました。





●戸惑う想い●

今週末
ダメなの？

—え…

…そう……
それなら
仕方ないわね

トリスタに
戻るのもいつになるか
正直解らなくて…

すまないアリサ…
急な任務が入って
これからすぐ
現地へ向かうんだ

アリサ…
ごめ…

リイン
ストップ！



謝るくらいなら
約束して

次に会う時に
必ず元気な姿を
私に見せるって！

……！



ありがとう
アリサ……



だから……
私は次にリインに
会える事を楽しみに
しているわね



そうだな…
替わりと言っては
なんだけどー



寝る前に少しだけ
話さないか？
また連絡を入れるよ

え…本当!?



貴方のこういう
気遣いが
本当に嬉しい…
そんな貴方が
大好きよりイン…

早く帰って
待ってよ

—あ!
リイン君
こんな所にいた♡



もう…っ
待ってたのに
遅いんだもん

あ…
すみません

さあ早く
行きましょ♡

あ…え!?
ちよ…
ちよつと…!

おの腕絡めたいで
下さ…

うふふ♡
リイン君
照れてる?
なや…♡





あ……！
シャ……
シャロン？

アリサお嬢様
お仕事中的
考え事は
お控え下さい

会長に
見つかったら
激怒されますわ

そ……そうね
ありがとう
シャロン



それにラインの
事は信用
してるもの！

浮気なんて……

カァ

カァ

カァ



そうよアリサ
今は余計な事
考えちゃダメ！

今は母様に
認めさせる力を
付けなきゃ……



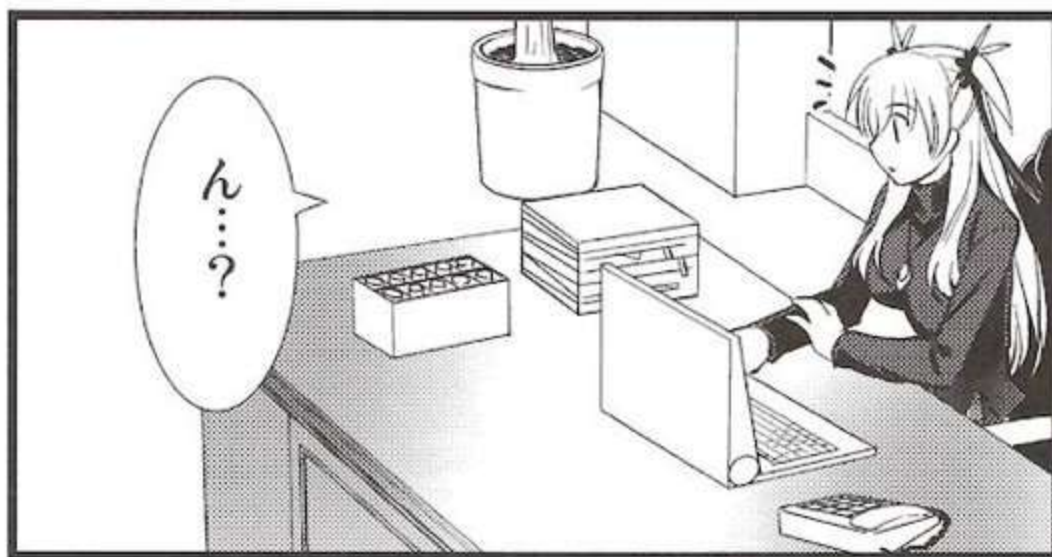
カァ

カァ

カァ……



無理……っ！
やっぱり
気になる……!!!



ん……？



どうやら集中力が
落ちてるご様子
ですわね

否定しないわ……
ちよつと
気分転換が
必要みたい



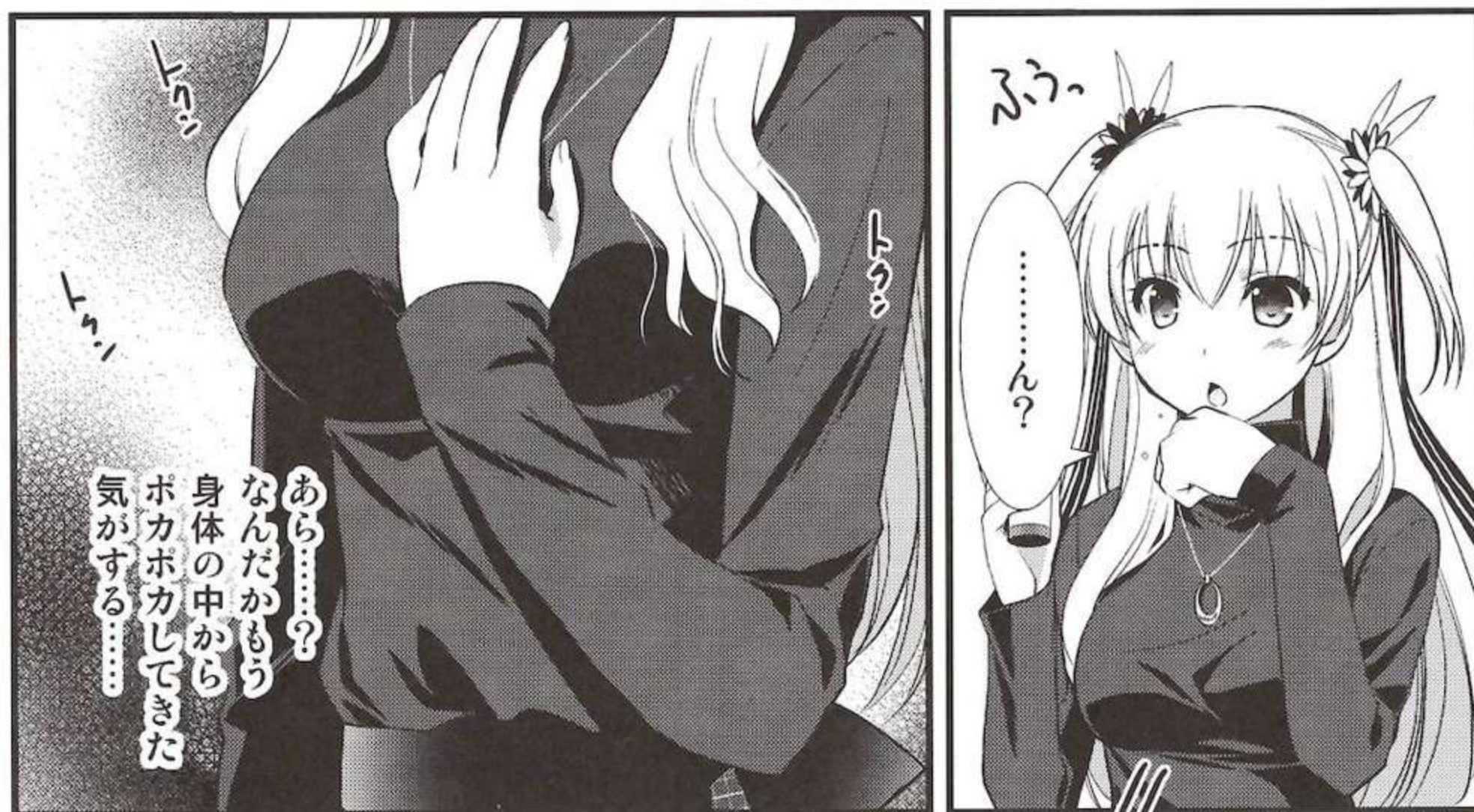
何これ？

RFと提携する
医薬品会社が制作した
新作ドリンクの
サンプルとの事ですが……



栄養ドリンクか…
丁度良いわ
一本頂くわね

あ…お嬢様
それは…



あら…？
なんだかもう
身体の中から
ポカポカしてきた
気がする…

ふう…

…ん？



というか…
なんだか
目が回わ…

まあ…お嬢様！
やはり刺激が
強かったよう
で…

シヤロ…ン

しび…
き…？





いいえ
そういう訳じゃ…

んは…っ！



ごめんなさい
ライン
気がついたら
眠ってて…

何処か
具合でも
悪いのか？



躰の中で
何か…

キキキ

いえ…中…
というより…



え……？
な…何？



アリサ？
どうかしたか？

はっ…!!



いいえ…
そうじゃ…
ないの…



膝が…
疼く…!!?

本当に大丈夫か？
本当は具合が
悪いんじゃない？!



おい…
アリサ!?

リインの音が…
躰に響く…!!



どうしよう…
こんな事言うのは
凄く恥ずかしい…

でも……
もう我慢
できない…!!

リイン……
私……っ



ア…アリサ?
どうしたんだ
いきなり……



解らない…でも
リインの声聞くと
体がたまらなく
切ないの……!



ドキ
ドキ
ドキ
アリサ……



リインと
SEXしたい…
今すぐに……!!



え……

でも…俺との行為は
思い出せるだろう？



解ってる…
無茶言ってるって…

…でも今は
側に行く事が
出来ない



ラインの…手

そう…だから今
アリサの手は
俺の手だ



モヤ
モヤ

ん…っ



俺の手がアリサの
身に触れてる事を
思い出してごらん

私の…身に
触れてる…

アリサ…
かわいいよ

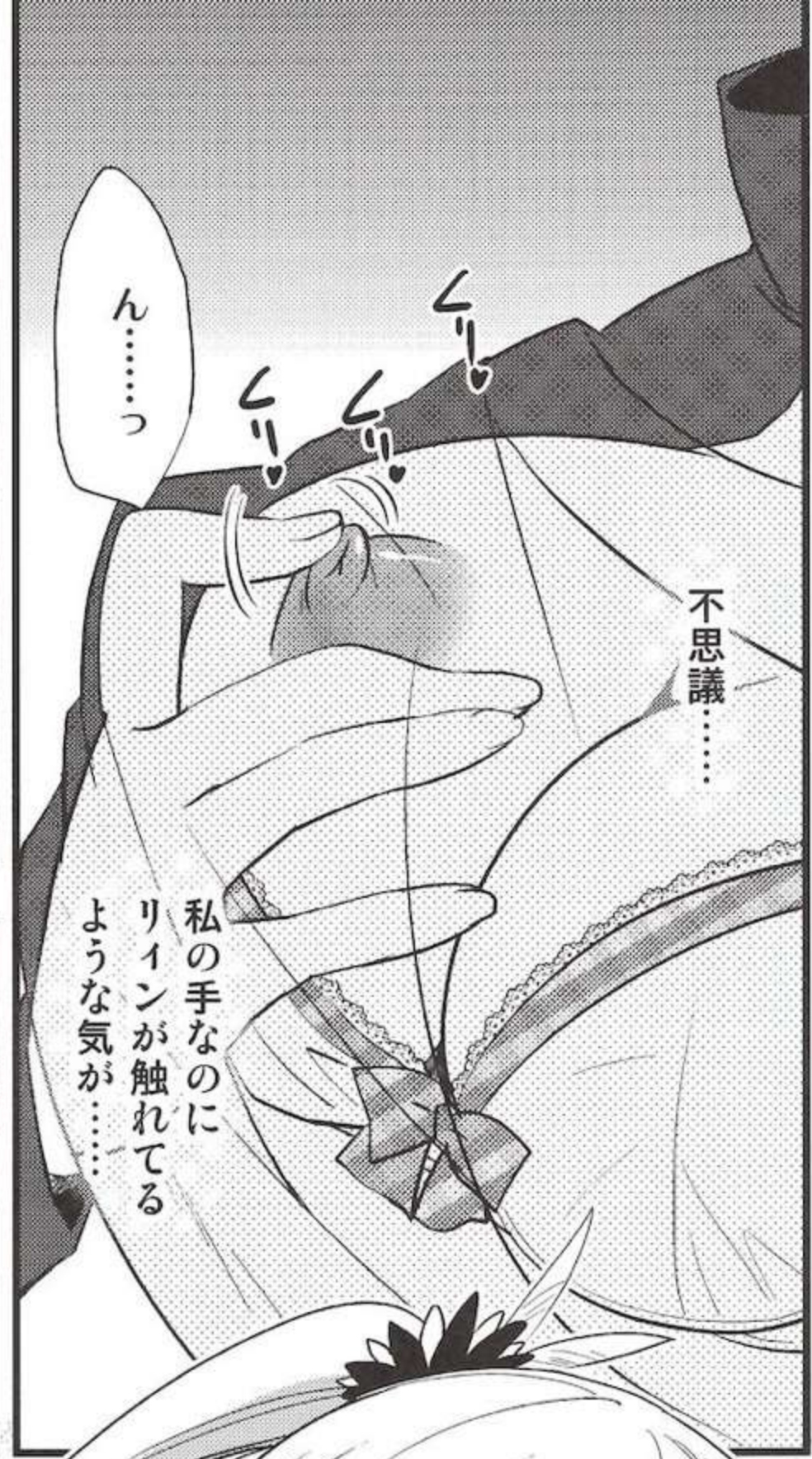
リ…
ライン…っ



ほ

や…んっ
あ

リン…



ん……っ

不思議……

私の手なのに
リンが触れてる
ような気が……



俺アリサの
おっばい
大好きだよ



ほ

ほ

ほ

ふあ…っ!

柔らかくて
甘くて
良い匂いで

手の平で包んだ
柔らかさの中で
次第に堅くなる
乳首も——



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

リイ……ン

らめ……っ

そんな風に
耳元で
囁いちや……っ

思い出し
ちやう……っ

もじ

もじ



ピンク色の
乳首を舐めて

舌先で
弄ったり……

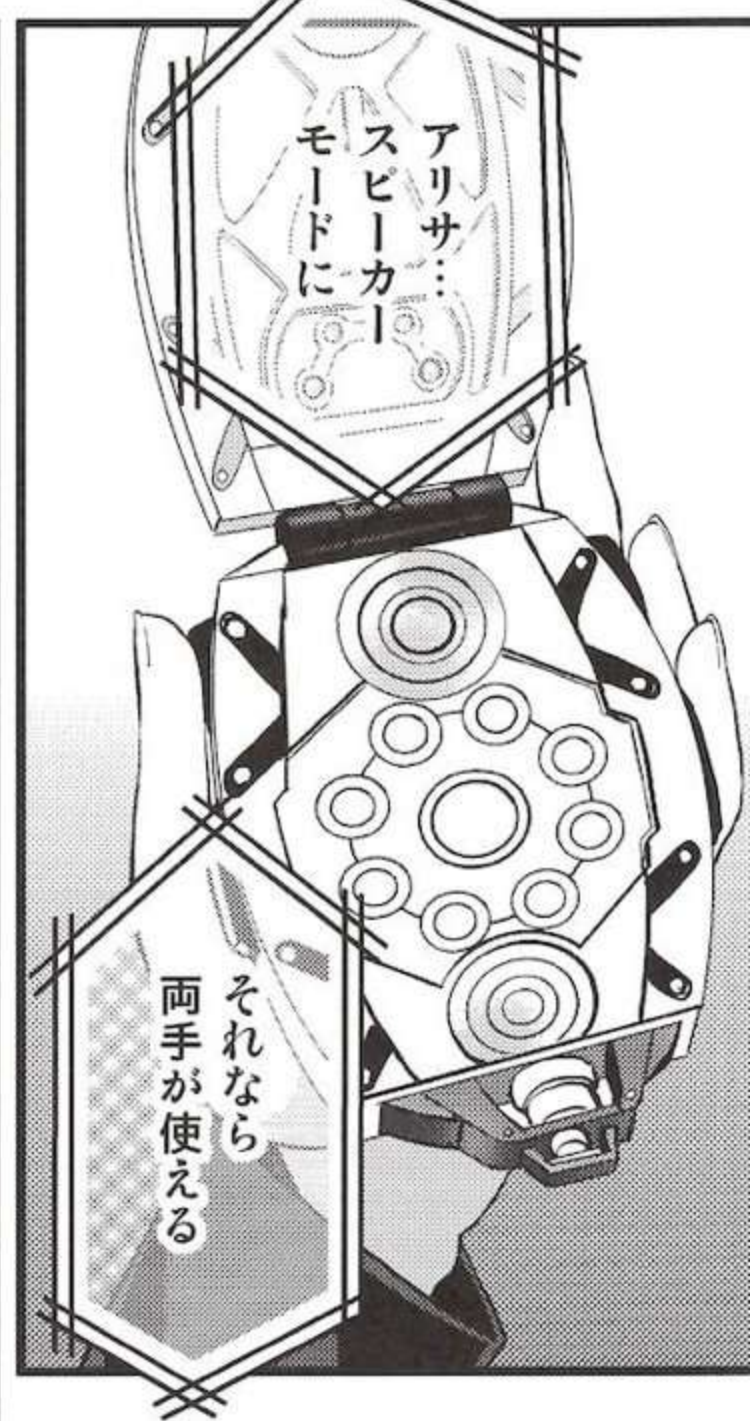
んっ



アリサ
下着……脱いで

……解ったわ……

るる



アリサ……
スピーカー
モードに

それなら
両手が使える

うそ…
もうこんなにな
ってる…

トロ…

くちゅ

アリサの
一番敏感な所
どうなってる？

は…

は

は

そ…その…
凄く…
濡れてる…

俺の指はソコを
可愛がってる
はずだよ

きん

……っ

……んっ

くちゅ

は

は

は



やあ...っ
リイン...!!

なんで...!!?
指...
動いちやう...っ

くしゃ
くしゃ
くしゃ



...気持ち
いいんだね?

うん...
うん...
うん...っ



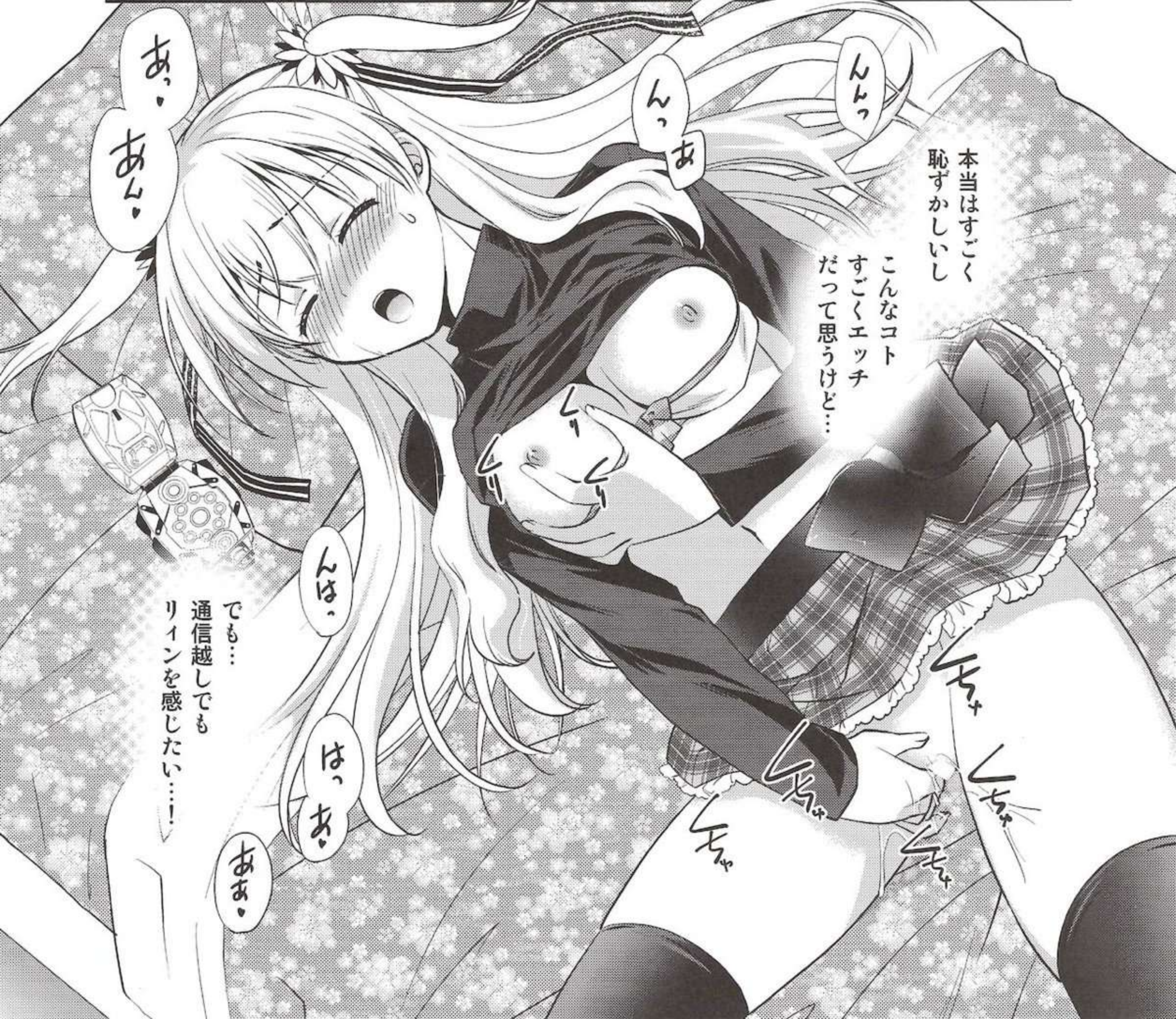
ここ...っ
気持ち
いいの...!

解るよ
エッチな音も
聞こえてくる



いやあっ

言わないで...!
恥ずかしい...!



本当はすごく
恥ずかしいし

こんなコト
すごくエッチ
だって思うけど…

でも…
通信越しでも
ラインを感じたい…!!



あ、あ、あ
りん……っ

そんな事……
言われたら……
本当に止まらない……っ

あ、あ、あ
あ、あ、あ



通信越しでも
不思議と
感じるんだ



俺の手が
アリスの胸に
触れているのを……



ふ……う
んん……っ!

だからもっと
アリスの声を
聞かせてくれ



そ…
それは…

言って
どこが
気持ちいい？

まもちん
のお…！

…言って

そこより下の
もっと気持ち良い所…
弄ってるよね

そ…その…
おっぱい…
とか…

え…そ…
そこは…



ラインの
意地悪……!

だってアリスが
可愛いから

そんな風に
恥じてるアリスが
すごく可愛いよ

だから……
最後までアリスの
声聞かせて

うん……ライン
本当は私

恥ずかしくて
仕方ないのに
ずっと手が
止まらないの

すごく……
ピンピンくる……!

指……
止まらな……っ

もう……ダメ……っ



リン...っ
イクの

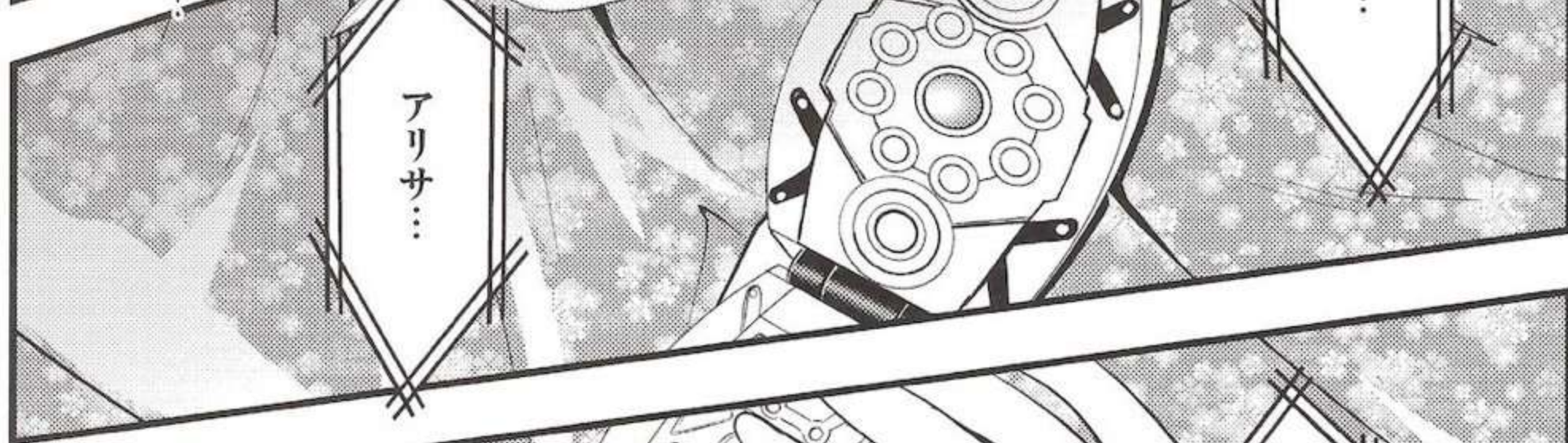
あっ
あっ

はっ
はっ
はっ

イク...

イツ...

イツちやう...っ！





通信越しに育む
お二人の熱い愛に
感銘を受けましたわ♡

ひょっとして
聞いて…!?

流石にそこまで
野暮な事は
致しませんわ

うわあ ああ

実はアリスお嬢様…
誤って男性向けの
超強力な“精力剤”を
飲んでしまいました…

先ほどの
乱れ様は
斯様な理由
でして…



は!?

え…?!

ええっ!!

シャ…

シャロンさん!?

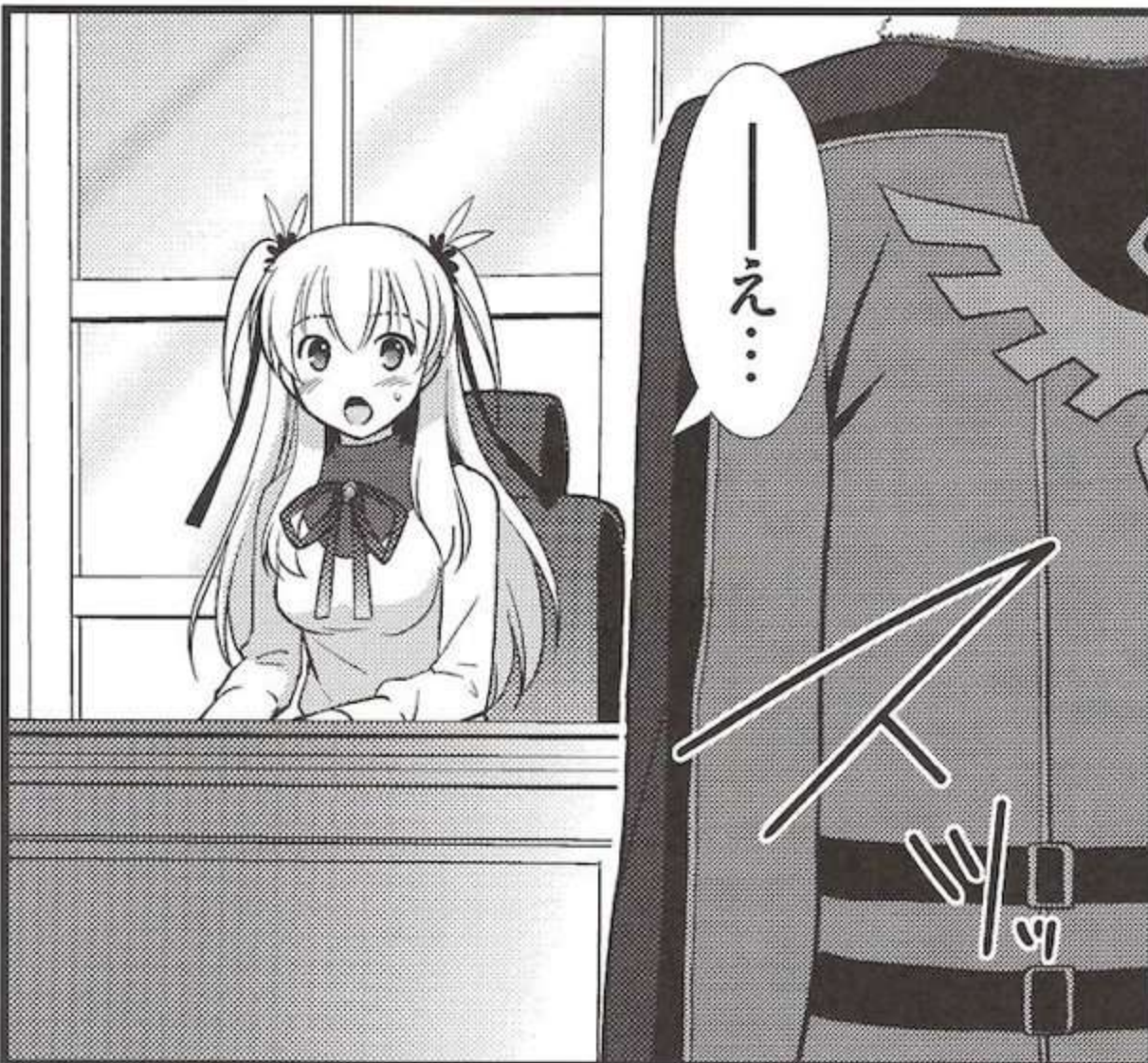
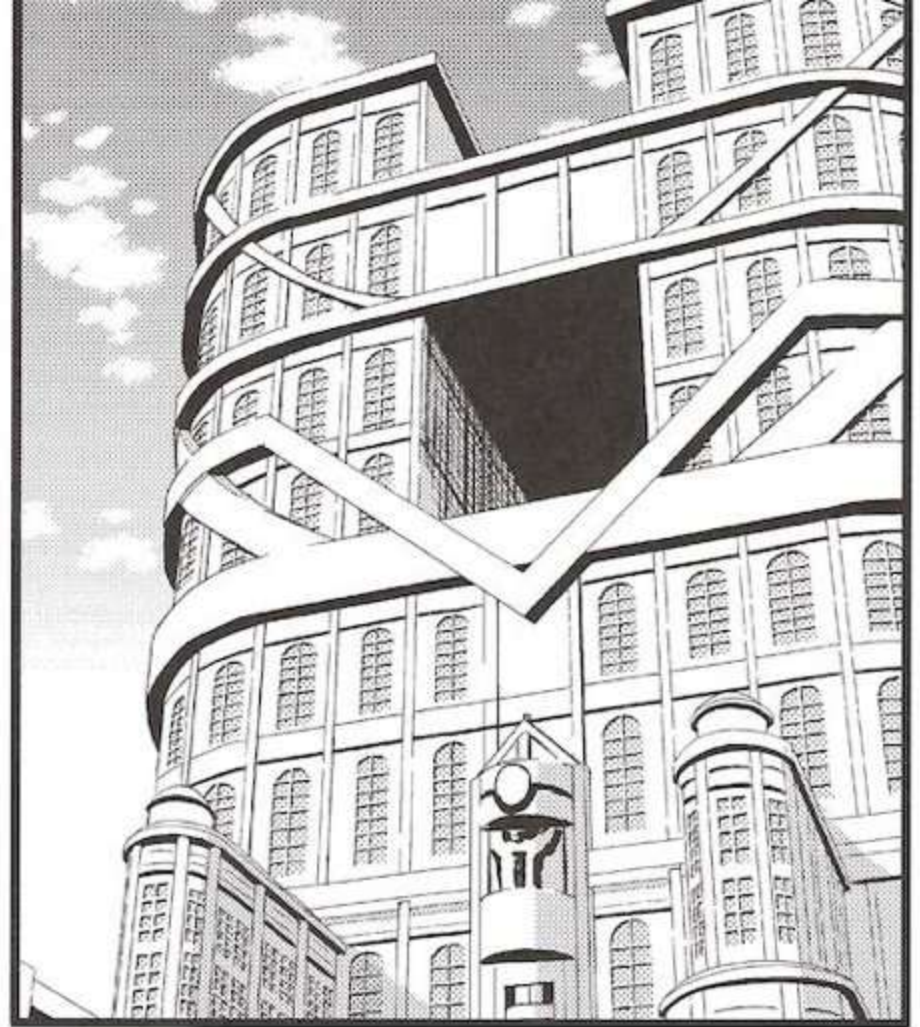
だ…大丈夫
なんですか!?

後遺症など害は
ありませんので
ご安心下さい

ですがおそらく
目覚めた時には
今夜の事は覚えて
いないと思いますわ

そ…
そうですか







え…!?!
何故そんな
無理を…

少しだけ
時間を貰って
会いに来た

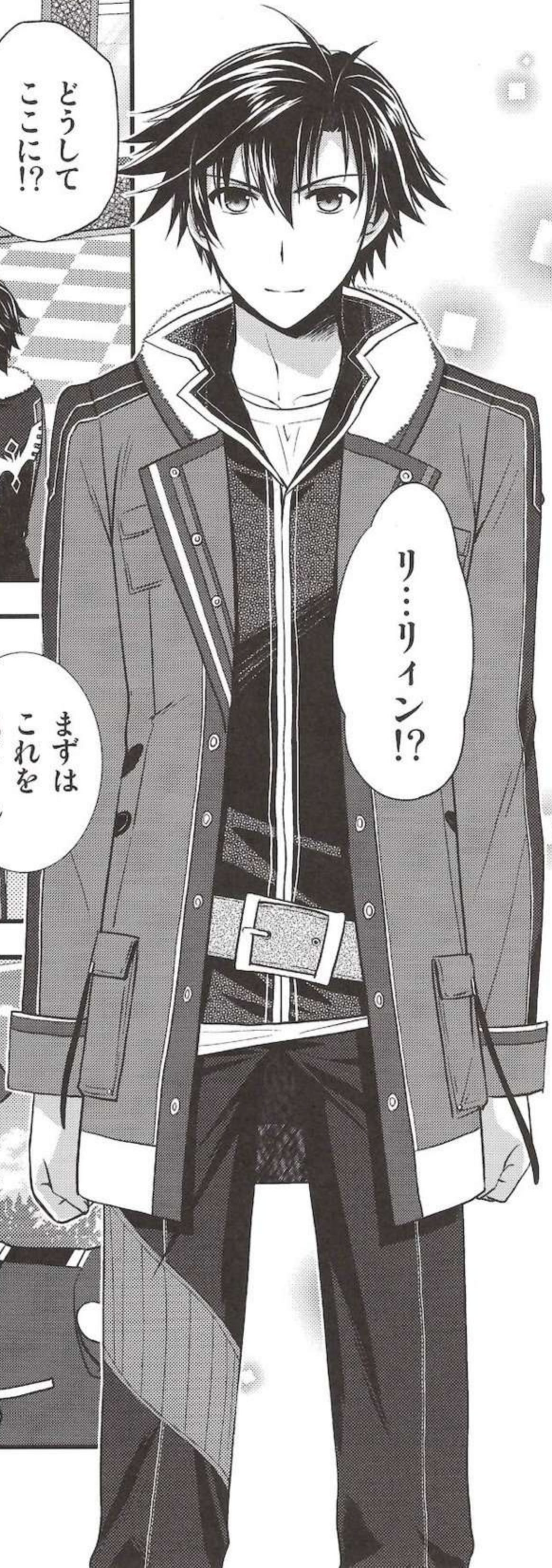
どうして
ここに!?!



まずは
これを
見てくれ



え?
…誰?



リ…リイン!?





俺の気持ちは
何処にいても
どんな時でも
ずっと変わらない



アリサを
愛してる



ああ…大事な
事だからね

——ねえ
それを言うため
だけにきたの？



でも……
嬉しい……
本当に……

忙しい
はずなのに
バカね……



私もそんな
貴方だから

リイン
私もね……

ありがとう
リイン



愛してる



所でリン…
タベ私に
連絡くれた？

え!?!
いや!
結局連絡
できなくて…!

タベの事は
無かった事にした
方がいよな…?
……きつと

●掲載《LINEの向こうに》 2016. 12(冬コミ)

自分の中で「閃II」のリアリは、ひとまずこれで一区切り！と決めて描いた作品。

遠距離恋愛は通信が唯一の心の拠り所って事で、そんな二人を描いてみました。

この頃はまだ端末はアークスで映像通信は無かったから、

電話越しのHは、スマホ全盛期の現在だとちょっと懐かしい演出ですよ。

あと一区切りだったので、リインには頑張って告白してもらいました。





—— 出会いは
ライノの花が
美しく咲き誇る
晴れの日だった





貴方との
最初の出会いは
好印象だったわ

同じクラスに
なれたら
仲良くなれそう
なんて思ったもの





助けようと
してくれた
偶然の結果と
解って居たけど



なのに
その後が
最悪で……



その後の私は
どうしても素直に
なれなかった



本当は謝りたいのに
素直になれない
自分にもイライラ
していた日々……





思えば……
最初の出会いで
すでに貴方に
惹かれていたの
かもしれない



それ以来——
貴方は常に
私の中心に居て

この三年……
私は貴方への
想いを積み重ねて
きたの——

実感したい
アリス
恋



あ…れ？

—ん…



アリサ…
起きたのか？

え…
ライン…？



えっと…？
私—

あ…っ



おはよう

といっても
まだ夜も
明けてないけど



改めて認めよう
ちゃんとアフレコするわ
恥かしいとジーン

リンの
部屋にきた
んだったわ

私にリンの
想いを
受け入れて



ええ
ええ

思い
出した?

カあああ



やだ!
寝顔なんて
見ないで

どうして?

もっ



リンより
ひよつとして
起きてたの?

いや:
少し前に
目覚めて
君を見てた

あっ

もう...っ!
恥ずかしいからに
決まってるでしょ



え…きやつ



アリサ



いきなり
どうし—んっ



ちよ…
ちよつと
ライン!?



んう…

んっ

んんっ



アリサ
夜明けまで
まだ時間はある

だから
もう少し君を
堪能したいんだ
…いいかな？

リイン…っ

ええ…

だって—

私もリインと
もっと
こうしていたい

リインが触れる
だけで躰が
ひどく疼いて…



あ…んっ

ふあ…
あっ

すっ…

すっ…

はぁ

はぁ

もっと触れて
欲しくて
たまらないの

リン…っ
そっ…



かあぁ

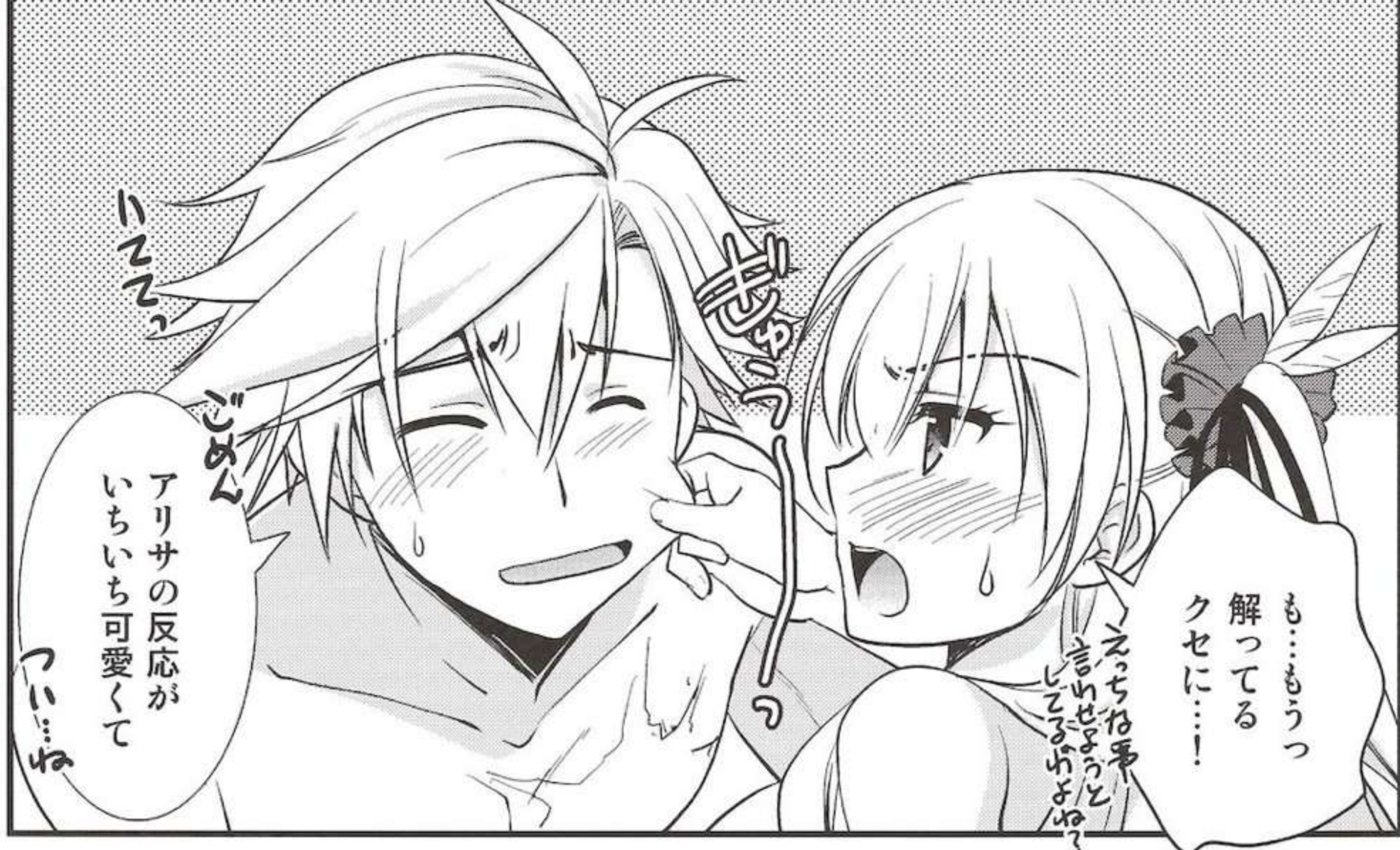
だから…っ
ア…ソコが…



…っ…

どっ…?

すっ…



ハニニ
アリスの反応が
いちいち可愛くて

いいね

も...もうっ
解ってる
クセに...!

ん...ちね事
も...ちね事
も...ちね事



ああ...さつき
出したのが
溢れて来たな

ぬる

アリスの
愛液と
相まって
ドロドロだ...

言わないで
そんな事...っ



アリスが
望むのは
ここだろうか?

あ...っ

すも...



あ...

栓...って

これはすぐ
栓しないと
いけないかな?

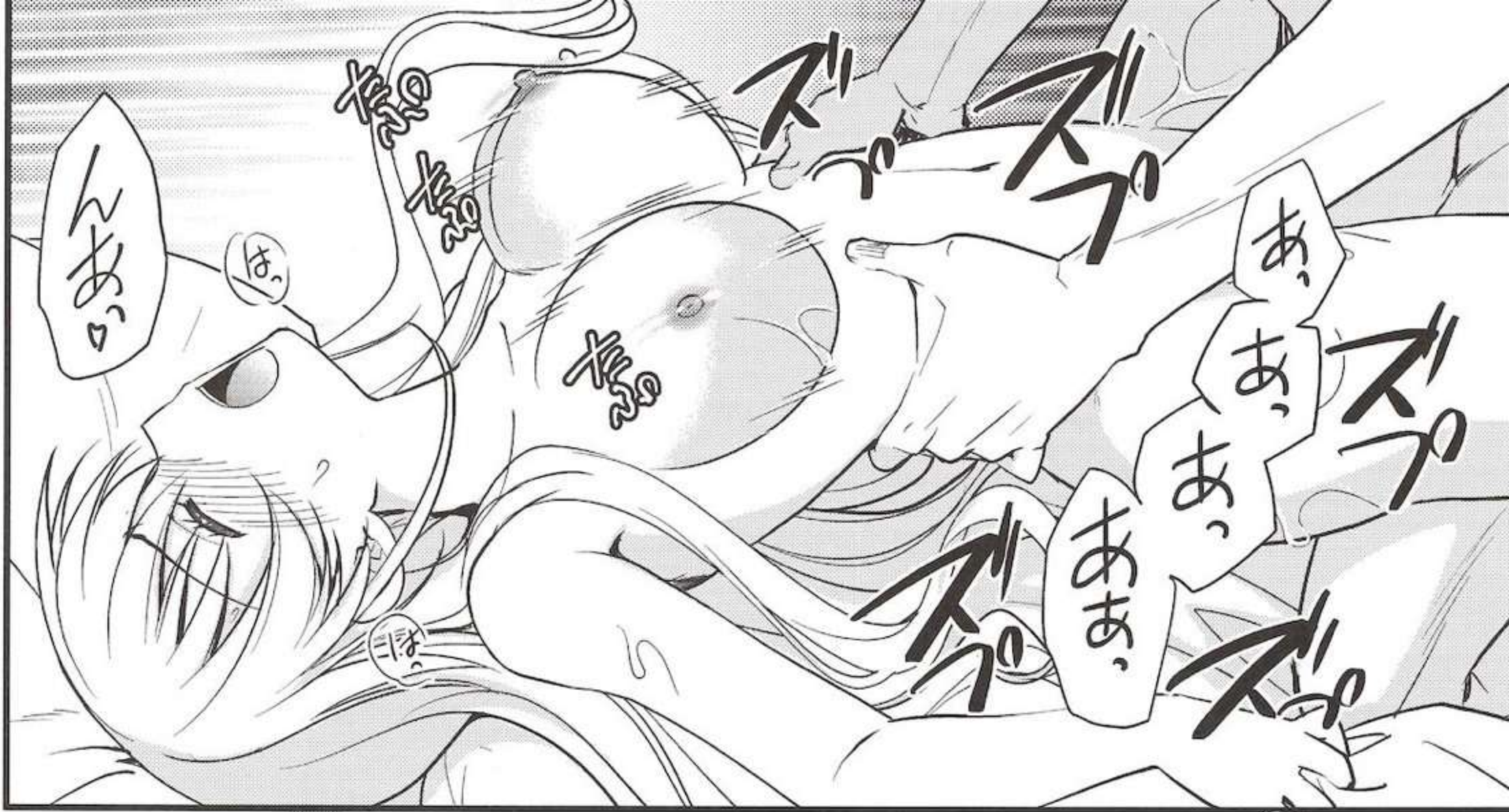


あ……
あ……

あ……あっ
や……奥……
当たる……

アッ
アッ
アッ
アッ

ふあ……
あ……あ
そんな……
一気に……





アリサが
気持ち良いなら
俺は嬉しいよ







だめえ

あ

それ
だめえ



俺ももう
限界なんだ…

アリサ
イって



イツチャウ

うん…っ
イク…っ



俺も...

ん... ぐわん... !!

ぐわん

夜明けが近いな…
アリサ眠らなくて
大丈夫か？

大丈夫
さつき少し
眠ったから

貴方は大丈夫？

俺は平気だよ
そういえば…
何か良い夢でも
見たたのかい？

どうして？

幸せそうに
笑ってたんだ

寝顔の感想
言われるって
複雑だわ

なんというか…
私達の過去を
夢に見たの…
でも少し違うのよ

似ているけど
何処か違う…
そんな私達の
昔の夢だったわ

記憶の整理の
為に夢を見ると
聞いた事があるけど

でも学園を
卒業してから
半年以上
会えなかった
私達にあんな事
ありえないのね

だから…
私は次にラインに
会える事を楽しみに
しているわね



『平行世界』
という概念を
知ってるかい？

『平行世界』？

人は皆
生きていく上で
何かしらの選択を
して未来を進んで
いるだろう

だが選択の先は
いくつもの
分岐に別れ
別の世界として
進んで行く



小さな差の未来
大きく違う未来
分岐の先に
そんな様々な世界が
平行して存在している

簡単に言うと
そんな
考え方だ

なるほど…
『もしも』の
世界なのね



アリサの見た夢の
俺達の事が
そんな世界の一つ
だったら面白いな…
とあってね



夢の中の私達は
仲睦まじい
恋人だったもの

どんな時も
私は貴方を
選んでいた
んだわ



じゃあ私は
どのみち
正しい選択を
している事に
なるわね

というと？



だからね
ライン



そうだと
嬉しいわね



俺もきつと
どんな時でも
君を選んで
いたと思うよ

ははっ
全く……
アリサには
敵わないな



この先の未来で
どんな事が
あろうと私は
貴方について行く

貴方は
自分の信じる道を
進んでちょうだい



—そんな
君だから…

—…
ありがとう
アリサ

俺と共にこの道を
歩んで欲しいと
願わずにいられ
ないんだ—…

俺は必ず
君との未来を
掴む…

掴んでみせるよ

●描き下ろし 2019.12

現在描いてるのは閃3～4時間軸でのリン×アリサです。
なのでその流れでのリアリを描き下ろしました。

閃IIIはともかく閃IVは物語の展開上イチャラブするような隙間があまりなくて
実は毎回描くのに頭を悩ませてました。

ミシュラムの夜やED後なら自由に想像を膨らませられそうだけど、
個人的に物語中の彼等の気持ちの隙間を描くのが好きだったので、
なんとなくその辺は追々に…と避けてたんですが、
前回の本で相克の辺りでネタを捻り出しただけに、
そろそろイチャラブしてるタイミングも無かったので、
やっと(?)私なりのミシュラムのワンシーンを描いてみました。

背景で使うつもりで一応描いておいたミシュラムの背景を結局殆ど使わなかったのが穴埋め。



後書きです。

今回はどうしようもなくリアルに時間が無くて、
新刊描けるかな？新刊の内容どうしよう…!?とか、
さんざん悩んだり焦った割にやっぱりリアリ本になりました。
しかも何故か時間のかかる総集編を作るとか、
バカなの？死ぬの？と自分を小一時間問い詰めたくりましたが
何とか形になって一安心です。
同人だし描きたい事描いてやりたい事やるって事なのです。

閃ⅡのED後を描いてきたマンガは6作ありまして、
再録にあたり全部を収録すると200P程あるので半分にしました。
結果的に初期2作と閃Ⅱの区切りとして描いた作品をチョイス。
編集しながら改めて見直して見ると、絵柄が微妙に変わりつつも、
リアリが大好きな部分は全く変わってないんだなって実感しました。

それらの再録作品は、閃Ⅲ発売前で好き勝手想像して描いてましたが、
流石にその流れは閃Ⅲの二人に繋げにくかったので、
閃Ⅲ以降に描き始めたリアリ作品ではそれまでの関係性をリセットして、
自分の中では原作準拠にした違う世界線のイメージで描いていました。
なので再録部分の二人の関係は現状自分の中では「i f」のお話になっていて、
そんな自分の中で矛盾してしまった閃Ⅱの作品を、
上手い事今描いてるリアリに繋がられないかな…と、
前々から考えて居た事を今回の本でまとめたのが、
この総集編のコンセプトだったりもします。
なので描き下ろしマンガはそれを踏まえて話を描いてみました。

そんな違う世界線のコンセプトは、
二人の台詞等にも何気に表現してたりもして、
再録部分と同じような台詞があるのは、何気にあえてだったりもします。

まあそんな裏テーマというか私の謎の拘りや葛藤はともかく、
読者さん達には純粋に楽しんで読んでもらえれば嬉しいです。

最後まで駄文にお付き合い下さいまして有り難うございました。
また次の作品でお目にかかれたら幸いです。

森崎くるみ



久々に閃Ⅰと閃Ⅱのアリサを描きました。
個人的にはこの時間軸のアリサを描くのが好き。
閃Ⅱの衣装が好きなのもありますね。

A s s e m b l e 2

発行 ■ C・A・T - CreativeArtTeam -

発行日 ■ 2019/12/31(コミックマーケット97)

印刷 ■ 大陽出版さま

著者 ■ 森崎くるみ

連絡先 ■ <http://www1.odn.jp/cat>

E-mail ■ cathpmail@gmail.com

Twitter ■ @kurumi_cat

(メールアドレスは予告無く変更になる場合があります。)

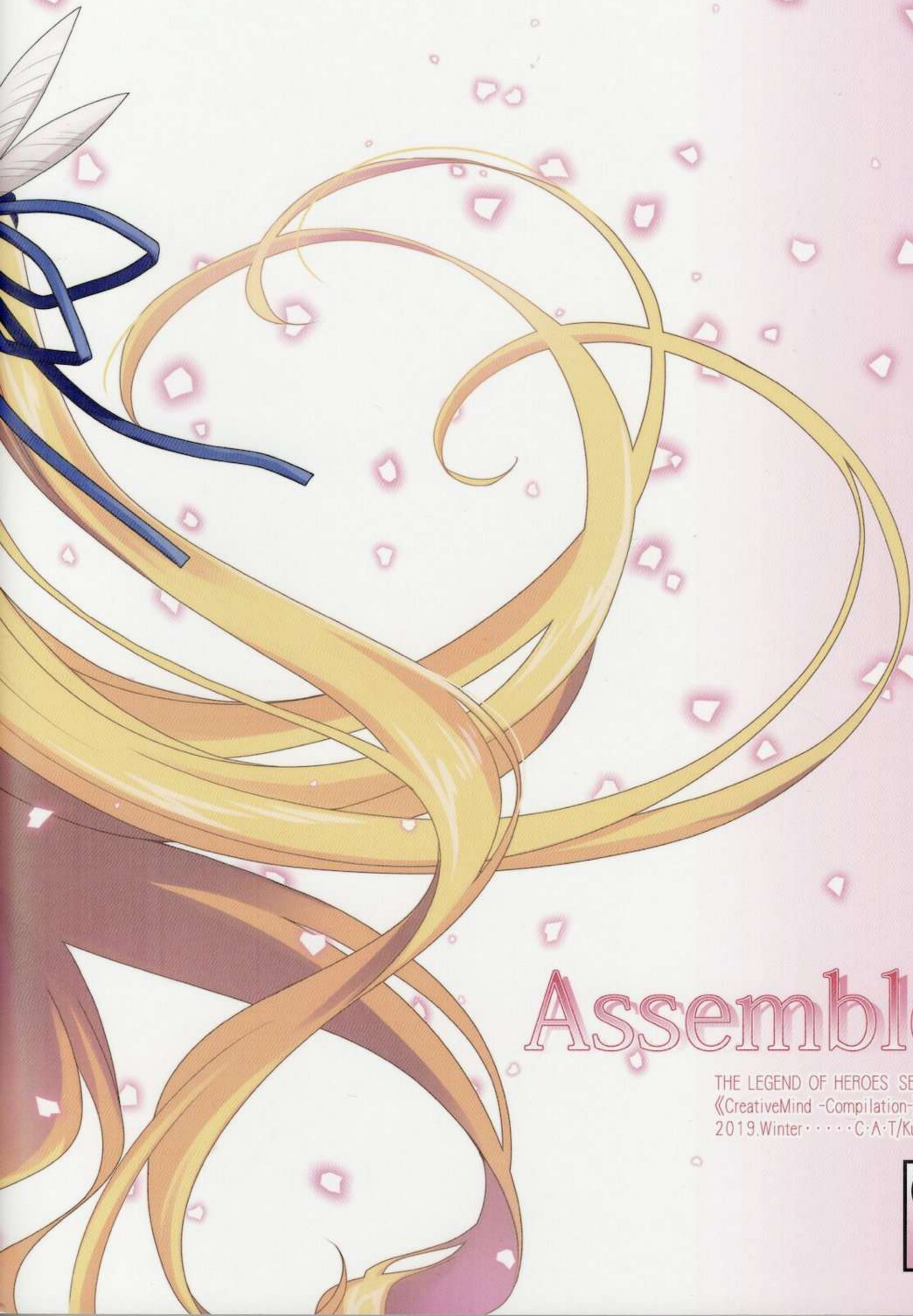
到着しない場合、HP上の物をご利用下さるか、Twitterからご連絡下さい)

※無断転載、複製、ネットへの無断アップロードの一切を禁じます。

オークションへの出品はご遠慮下さい。

この作品は二次創作であり、原作版元とは一切関係ありません。

18歳未満の方の購読はお断り致します。



Assemble2

THE LEGEND OF HEROES SEN NO KISEKI
《CreativeMind -Compilation-》
2019.Winter C·A·T/KurumiMorisaki

